

教科名	小学校 音楽科	学 年	5学年
題材名	B鑑賞 オークストラのみりよく	児童数	23名
		授業者	吉田 哲朗

1 「深い学び」に向かう子どもの姿

- ① 知識を相互に関連付けてより深く理解しようとする姿
- ④ 思いや考えを基に創造しようとする姿

2 題材の目標と観点別評価規準

- ・曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解する。
- ・音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。
- ・楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・曲想と楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。	・音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。	・楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。

3 題材で働かせる見方・考え方

オーケストラの音楽を、音色、音の重なり、旋律の反復や変化といった要素とその働きの視点で捉え、自己のイメージや感情などを関連付ける。

4 パフォーマンス課題（ワークシート）

組曲「カレリア」から「行進曲風に」を聴いて、曲の魅力について感想を書こう。

5 ルーブリック

A	曲の音色、音の重なり、旋律、反復、変化など曲の構造や旋律を演奏する主な楽器の変化について多数気付き、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、自己のイメージや感情と結び付けて、曲や演奏の魅力についてとても具体的な感想を書いている。
B	曲の音色、音の重なり、旋律、反復、変化など曲の構造や旋律を演奏する主な楽器の変化について気付き、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、自己のイメージや感情と結び付けて、曲や演奏の魅力について感想を書いている。
C	B基準に満たないもの。

6 ICTの活用場面と工夫

タブレット端末を活用して、それぞれの子どもが曲の気になるところを自由に繰り返し聴くなど、個人の学習のペースに合わせて鑑賞する。

7 題材の指導と評価の計画（全3時間）		
時間	学習課題（◆） 主な学習活動（○）	評価の観点【 】 評価規準
1	<p>◆オーケストラの編成について知ろう。</p> <p>★パフォーマンス課題・ループリックの提示</p> <p>○ オーケストラの楽器の名前や楽器群、編成について知る。</p> <p>○ 組曲「カレリア」から「行進曲風に」を、オーケストラの響きを楽しんで聴く。</p>	<p>【態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽器群の響きや作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。（観察）
2	<p>◆旋律の反復と変化に気を付けて聴こう。</p> <p>★ICTの活用</p> <p>○ 「行進曲風に」を旋律の反復と変化に気付き、楽器群の音色を捉えて聴く。</p>	<p>【知・技】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「行進曲風に」の曲想と、楽器群の響きなど音楽の構造との関わりについて理解している。（ワークシート）
3	<p>◆「行進曲風に」を聴いて、曲の魅力について感想を書こう。</p> <p>★パフォーマンス課題（ワークシート）</p> <p>○ 曲の構造や旋律を演奏する主な楽器の変化を捉え、曲全体を聴く。</p>	<p>【思・判・表】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「行進曲風に」の音色、音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。（ワークシート）